

きのくに信用金庫の環境への取組みについて

【環境配慮型店舗へ】



平成25年3月4日（月）内海支店を、平成26年3月10日（月）湯浅支店を“環境配慮型店舗”として新築移転しました。

太陽光発電パネルの設置やLED照明の利用など環境に配慮した店づくりを行いました。

また、本部及び営業店の蛍光灯をLED照明への切替えを進め、消費電力の削減に結びつけています。



湯浅支店

【環境への取組み】



地球温暖化対策の一環として毎年期間を設定し、クールビズ・ウォームビズを実施しています。本取組みは空調温度の調整により節電に寄与しています。また、温室効果ガス削減に向け、電力使用量・ガソリン使用量・コピー用紙使用量の削減に取り組んでいます。

【リサイクルへの取組み】



年1回、保存期限を経過した書類、伝票類を専門業者に持ち込み裁断処分した後、再生紙・トイレットペーパー等の原料にリサイクルしています。

【地域の清掃活動】



「信用金庫の日」（6月15日）の全店一斉の清掃活動をはじめ、本部・各営業店がさまざまな場所で地域の清掃活動に取り組んでいます。

当金庫もこの活動を通じて“地域との「絆」を大切にしたい”“日頃の感謝の気持ちを伝えたい”というメッセージが伝わるものと確信しています。



和歌山城を清掃する本店・本部職員